

〈本郷キャンパス〉  
学校法人文京学園  
文京学院大学外国语学部・経営学部・  
人間学部・保健医療技術学部／大学院  
／文京学院大学生涯学習センター  
〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1  
☎大 03-3814-1661 生涯 03-5684-4816  
文京学院大学文京幼稚園  
〒113-0023 東京都文京区向丘 2-4-1  
☎幼 03-3813-3771

〈ふじみ野キャンパス〉  
文京学院大学人間学部・保健医療技術学部  
／大学院／文京学院大学ふじみ野幼稚園  
〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保1196  
☎大 049-261-6488 幼 049-262-3806  
〈駒込キャンパス〉  
文京学院大学女子高等学校／文京学院  
大学女子中学校  
〒113-8667 東京都文京区本駒込 6-18-3  
☎03-3946-5301



令和3年(2021年)  
10月31日  
第 771 号  
発行  
学校法人文京学園  
<http://bgu.ac.jp>

# 開学30周年記念式典

Learning from our past, creating the future

10月23日、本郷キャンパス仁愛ホールにて、文京学院大学開学30周年記念式典が開催されました。新型コロナウイルス感染症対策により人数を制限し、会場には学園関係者約100名が出席し、教職員は式典にオンラインで参加しました。式典では、教職員表彰式、文京学院大学大使任命式が執り行われた他、学校法人名の変更や大学の教育改革案などの発表が行われ、さらに、30年の歩みを回顧し、本学のこれからについて思いを馳せる式典となりました。

## 櫻井隆学長 記念式典挨拶「過去から学び、未来を創造する」



櫻井学長

本日は、文京学院大学開学30周年記念式典にご出席いただき、誠にありがとうございます。1991年4月、本学は日本初の女子大経営学部として1学部1学科でスタートしました。以来、30年間で4学部10学科5大学院研究科を擁するまでに発展することができました。これもひとえに、皆様のご尽力の賜物であると深く感謝申し上げます。特に、表彰を受けられる先生方にはお祝いと共に、これまでの功労に対して厚く御礼申し上げます。

今回、記念式典のテーマを“Learning from our past, creating the future ~ 過去から学び、未来を創造する～”としました。これまでの30年間から様々なことを学び、そこから未来に向かって今日から再び出発をしようという思いを込めています。

次々と改革が打ち出された本学の30年間は、改革の歴史であったとい

えなくもありません。現在も本学では、100周年に向けた教育改革が進められており、新たな大学院研究科設置をはじめ、経営学部の2学科制への変更、人間学部児童発達学科における国際こどもコース新設の準備が行われています。また、大学の中長期計画「B'sビジョン2024」以降の「BGUグランドデザイン10年計画」についても策定が進められています。そして、本日任命の「文京学院大学大使」の方々には、大学の未来を共に歩んでいただき、様々な機会の中で本学を宣揚していただきたいと考えています。

本学はこれからも文京学院大学ブランドタグラインである「共に育つ、わくわく悩む。」すなわち前向きに、積極的に悩んでいる学生に寄り添つて育み、育てる大学を目指してまいります。これからも本学の発展のために、ご理解とご協力を賜れば幸いです。

## 第一部 「感謝」

式典開始前には、今回のために新たに男女混声合唱で収録した「文京学院大学校歌」(小田島雄志名誉教授作詞)を初公開。30周年記念動画も放映され、開式を盛り上げました。総合司会は、上村佳世子副学長と、三俣正治ふじみ野キャンパス学生支援センター長が務め、「感謝」という第一部のテーマに沿って、最初に、櫻井隆学長が感謝の意を述べました。

次に、島田昌和理事長の挨拶では、「(この式典を)次の世代の出発点にしなくてはならない」と語り、2022年4月より、これまでの「学校法人 文京学園」から「学校法人 文京学院」に法人名称を変更することを発表しました。参加者が驚く中、大学と法人が同一組織という認識を高めたいと変更理由を述べ、「次のステップに進みたい」と結びました。

続いて、長年、本学園に貢献された方々の功績を称え、教職員表彰式が竹内秀和副理事長の進行で執り行われました。表彰受賞者11名のうち8名が出席され、島田理事長より表彰状、島田輝子学園長より副賞が贈呈されました。島田学園長が教職員の方々への感謝を述べたあと、表彰者代表として清水春樹先生からご挨拶いただき、時折参加者の笑いを誘いながら、情報教育の変化と重要性についてお話し下さいました。最後は、本学発展に対する表彰者の貢献を称え、会場は大きな拍手で包まれました。

### ■教職員表彰受賞者

元経営学部長 清水春樹先生(写真前列左から2番目) / 元短期大学学科長 武田修一先生(写真前列右から2番目) / 元副学長・人間学部長 佐竹昭臣先生(写真前列左) / 元外国語学部教授 山下泰子先生(写真前列右) / 元副学長・外国語学部長 野口昇先生(写真後列右から2番目) / 元中学校教頭 川崎正郎先生(写真後列左から3番目) / 元学園理事・秘書室長 山根繁様(写真後列左から2番目) / 元就職指導室長・キャリア支援本郷グループマネジャー 鈴木宏佑様(写真後列右) / 元短期大学庶務課長 佐藤昭様 / 元短期大学総務課長・学生課長 十々木昭實様 / 元就職指導室長・学生課主事 水谷正様

## 第二部 「現在、そして、これから」

第二部は、本学の未来を見据え、大学通史発刊について、また、100周年に向けた教育改革や中長期目標についての発表、文京学院大学大使任命式などを行いました。

はじめに、来年発刊される大学通史『自立と共生 文京学院大学の30年』について島田学園長が説明。編纂までの経緯と編集委員の名前を紹介し、そのうち教職員5名によるビデオレターを放映しました。島田学園長は、今後も卒業生が「みんな元気で幸せでありますように」と願いを込めるとともに、少子化の中でも本大学が存続していくために、建学の精神「自立と共生」をもとに未来をつくっていきたいと決意を新たにしました。

100周年に向けた教育改革の発表では、新研究科設置について亀川雅人副学長が、経営学部について新田都志子学部長が、人間学部児童発達学科について加須屋裕子学科長が、それぞれの教育改革について展望を説明しました。本学の中長期計画については「B'sビジョン2024」の先、2025年以降の「BGUグランドデザイン10年計画(仮称)」を戦略企画・IR推進室 田中綾子室長が発表しました。続いて、校友会の高橋かずみ会長よりご挨拶を頂戴し、これから本学に対する期待とともに、「これからも愛され続ける学園でありますように」と述べられました。

開学30周年を機に創設された「文京学院大学大使」の任命式では、キャリア・社会教育センター石嶋裕司マネジャーが進行を務め、12名の卒業生が大使として任命されました。式典には8名が出席され、櫻井学長から任命書と名刺が手渡されました。大使代表として柳澤和美さんは、大学一期生として入学した思い出と大学への思いを熱く語り、「精一杯務めさせていただきます」と決意を表しました。式典の最後には記念撮影が行われ、明るい未来を示すような参加者の輝く笑顔とともに、本学は次の一步を踏み出しました。(大使紹介は4面に記載)



## 文京学院大学開学30周年記念式典 ～Learning from our past, creating the future～





## 大学 学生が埼玉県警察より感謝状を受領

9月3日、パトロール中に使用する注意喚起音声の多言語化にむけた音声録音協力依頼に対し、学生3名が英語・中国語・ベトナム語の音声提供を行い、埼玉県警東入間警察署長より感謝状が贈られました。

本学は埼玉県警察から注意喚起音声の多言語化にむけた音声録音協力依頼を受け、外国语学部3年生のダツ・ニコルレイズ・クルズさんが英語、外国语学部4年生の福田家興（フクダ ヤオキ）さんがベトナム語、人間学部心理学科4年生の李欣洋（リ キンヨウ）さんが中国語で協力をしました。現在、東入間警察署管内では治安情勢・時間、場所に適した言語の音声が流れています。感謝状を受領した3名の学生から次のコメントが寄せられました。

ダツ「なかなか経験できないようなことに参加させていただか事ができました。当日の録音時は『ゆっくりとわかりやすく、そして聞きとりやすく』を意識し、自分なりに頑張りました。私の録音したものが街で流れるのは恥ずかしくて不安と緊張もあるのですが、1人でも多くの人を危険から守ることに貢献できいたらうれしいです。今後も日本で『外国人だからこそ

できること』をやって誰かの力になりたいです」

福田「私自身、大学1年時からベトナム語の勉強をしており、この機会に挑戦してみようと思いました。今回の内容はビジネスレベルのベトナム語が求められ、わからない単語や難しい発音が多くあり、とても苦労しました。それを乗り越えるために、ネイティブのベトナム人と何度もコンタクトを取り、録音当日までにミスを減らしていました。今回の経験から得たことは、言語力の向上とチャンスを無駄にしないこと。将来的には日本での通訳も経験したいと考えています」

李「今回の音声録音協力では、広報用原稿をゆっくり読むことが難しかったです。知らず知らずに原稿を読むスピードが速くなってしまいました。また、ゆっくり読むので、変なアクセントになりやすく、アクセントにも集中しながら、協力しました」



別日に感謝状を受領したダツさん

## 大学 保育実践研究センター 初のオンライン「公開研究会」開催

保育実践研究センター主催、初のオンラインによる「第16回公開研究会」が9月25日、ふじみ野キャンパスで開催されました。対象は、教育・保育関係者、本学卒業生、在学生で、70名を超える参加がありました。参加教員は、森下葉子センター長、須藤佐知子副センター長、小栗俊之教員研究員、加須屋裕子教員研究員、梶島香代教員研究員、菖蒲澤侑教員研究員、柄田毅運営委員（いずれも人間学部児童発達学科）。当日は、人間学部児童発達学科の伊藤英夫教授が「発達障害の支援について—それぞれの立場から発達の移行期を考える」を演題に講演を行いました。伊藤教授は、これらの話を通して「保育でしかできないことを考え、これから自分の保育に活か

してほしい」と語りかけました。  
講演後に行われたグループディスカッションでは、子どもや家庭が「壁」を乗り越え、新しい生活に移行できるように、参加者一同が意見交換し、有意義な時間を過ごしました。



初めてオンライン開催した「公開研究会」

## 高校 ソフトテニス部 高体連主催城北地区大会準優勝

7月25日に開催された「城北地区大会（主催：東京都高体連）」において、3年杉組の大内瞳奈さんと荒川星香さんのペアが決勝進出、準優勝となりました。2人の生徒から次のコメントが寄せられました。

大内「この大会は私たちの文京生としての最後の公式戦です。試合を楽しみ、今までお世話をになった先生・コーチ、いつも支えとなり応援してくれた両親に結果を残して、恩返しする気で臨みました。当日は強い日差しと暑さの中の戦いとなりましたが、有るだけの体力と負けじ



賞状を贈られた荒川さん（左）と大内さん（右）

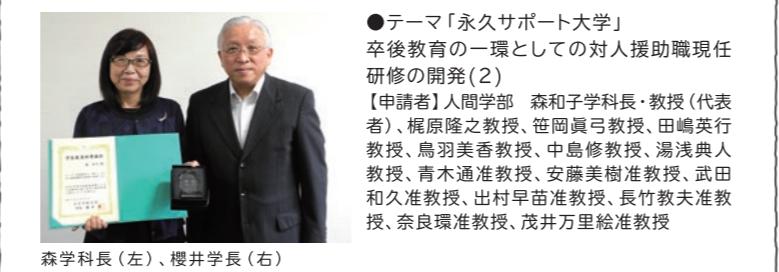


両理事長の講義に集中する学生たち

愛知理事長・学長（左）島田理事長（右）

## 大学 学長裁量経費顕彰

7月に「2021年度（2020年度採択分）学長裁量経費・顕彰選考委員会」が行われ、全学教授会において次の先生方が櫻井隆学長より顕彰され、9月に代表者に賞状と盾が授与されました。



●テーマ「永久サポート大学」  
卒後教育の一環としての対人援助職現任研修の開発（2）  
【申請者】人間学部 森和子学科長・教授（代表者）、梶原隆之教授、笛岡真弓教授、田嶋英行教授、鳥羽美智教授、中島修教授、湯浅典人教授、青木准教授、安藤美樹准教授、武田和久准教授、出村早苗准教授、長竹教准教授、奈良環准教授、茂井万里准教授

●テーマ「アクティブラーニングによる教育改革」ループリックを活用した看護の思考形成：オンデマンド演習から実習へ  
【申請者】保健医療技術学部 池口佳子教授（代表者）、今井亮助教、村本真弓助教、山下明美助教、國分秀人助手

池口教授（左）、櫻井学長（右）

## 大学 経営学部で特別講義実施

10月25日、経営学部3年生開講科目の「経営者論」において、本学島田昌和理事長と愛知太郎東洋学園大学理事長・学長が登壇し、両理事長より私立大学の経営に関する特別講義を行った後、履修学生から事前に届いた質問を両理事長が対談という形で回答しました。

東洋学園大学とは今年3月、双方の更なる発展のため、学生の幅広い視野を育成することを目的として、単位互換に関する協定を締結しました。「経営者論」は単位互換協定の対象科目で、後期より、オンラインと対面のハイブリッド型授業として開講しています。当日は東洋学園大学学生も本学に来校し、約40名の両大学生が対面で受講しました。島田理事長からは「自分の弱点を克服してほしい。色々な世界を直に見てほしい」、愛知理事長からは「色々なことをしてほしい。汗をかいたこと、辛かったことは、全て後の糧になる」と、学生に対するメッセージも贈られました。



両理事長の講義に集中する学生たち

愛知理事長・学長（左）島田理事長（右）

## 大学

# 文京祭・あやめ祭 開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大学では10月9日にあやめ祭、10日に文京祭をオンラインで開催しました。企画から動画配信まで全て学生が行い、オンラインの強みを活かした様々な企画を学生たちは協力しながら実施しました。あやめ祭実行委員会と文京祭実行委員会の学生からコメントが寄せられました。

## あやめ祭（ふじみ野キャンパス）10月9日

◆あやめ祭実行委員長 小池真菜（人間学部児童発達学科3年）「当初は対面とオンラインのハイブリッド開催を目指して準備を進めていましたが、オンラインのみになりました。しかし委員全員の協力のもと、無事成功させることができ、とてもいい思い出になりました」

◆企画局長 梅村天音（同）「オンライン配信ということで、動画企画・編集を行いました。編集するにあたり、動画編集ソフトを初めて使ったので、慣れないことばかりで大変でしたが、周りの協力もあり、あやめ祭動画企画としてとても良いものを作ることができよかったです」

◆制作局長 小野花（同）「私は学内の装飾に携わりました。今年もテーマに合った装飾になるよう局員全員で意見を出し合いながら制作していました。最終的には、皆さんに喜んでいただくことができ、とても良かったです」



## 文京祭（本郷キャンパス）10月10日

◆文京祭実行委員長 渡部咲（外国语学部3年）「対面での活動が制限される中、幹部内での情報共有やコミュニケーションの取り方に苦戦しましたが、その都度方向性を見直し、私たちが目指す文京祭を形にできるよう心がけました」

◆ステージ局アーティスト部長 ウノジ恵都（同）「今年度は当初、対面開催を加えた2日間開催の予定だったことに加え、後輩への指導など様々なことを同時進行で行なうながら視野を広く保たなければならなかったことが難しかったです。かけがえのない貴重な経験ができました」

◆PR局デザイン部長 岐玉千弓（同）「私はデザインを担当しました。対面で会う機会が少なく、当日の装飾に関して心配でしたが、一致団結して作業できました。残念ながら全てお見せできませんでしたが、皆で1つのものに向かって作業するチームワークが身につけられてよかったです」



## 幼稚園

# ダンスや競技にみんな大活躍 幼稚園で運動会

新型コロナウイルス感染症対策の下、文京幼稚園（益田薰子園長）とふじみ野幼稚園（柄田毅園長）の園庭で、学年別運動会が開催されました。

## 文京幼稚園（10月9日）



青空のもと園庭で活躍する園児たち

【年少組】初めての運動会は開会式他、●競技「にこにこかけっこ」●リズム「ライオンダンス」●親子遊び「おやこでトライ」の3種目に出場しました。「おやこでトライ」では、パパやママに高く抱き上げてもらい笑顔が溢れていました。

【年中組】「始めの体操」でいつもの元気が出てきて、●体操「ゴールを目指して！」●リズム「まわせ！まわせ！」●競技（玉入れ）「野菜を大きく育てよう」の3種目に挑戦しました。リズム「まわせ！まわせ！」では手足を大きく動かして楽しく表現しました。

【年長組】開会式で「始めの言葉」も気合が入っていました。●体操「文京オリンピック」●リズム「パラバーン」●競技「リレー」に取り組みました。学年で「心を一つにして」幼稚園最後の運動会を力一杯頑張りました。

## ふじみ野幼稚園（10月9日）



元気いっぱいに踊る園児たち

【年少組】●わくわく走れ●すきなたいそうみっけ●まねっこピクトグラム  
【年中組】●やってみたい心躍るかけっこ●みんなで一緒にぶろっこリン●親子でころころリレー

【年長組】●WAつなごう●ならせ鳴子のWA音●おやこでわっしょい  
各学年で「走る」「踊る」「親子競技」の3種目を行いました。今年の運動会では、年長組の園児たちが事前に他学年の練習する様子を見て、感じたことを録音したアナウンスを使いました。当日は年長組の姿はなくとも、年少・年中組の保護者の方も耳を澄まして聴き入りました。また、園内を年長児が描いた旗で飾り、運動会の雰囲気作りに一役かいました。年長組競技のリレーで大いに盛り上がりとても楽しい運動会でした。

大学

# 文京学院大学大使紹介

文京学院大学開学30周年式典の中で、文京学院大学大使12名が任命され、任命式が執り行われました。文京学院大学大使は、本学を卒業したOB・OGを中心に本学をPRしていただく方を文京学院大学大使と任命し、学園創立100周年の成長・発展に貢献していただくことを目的としています。

## 【文京学院大学大使を代表して】



卒業	1995(平成7)年
学部	経営学部経営学科
現在	株式会社カツ吉

柳澤和美様

開学30周年の記念すべき年に、文京学院大学大使を拝命いたしました。文京学院大学で出会った素晴らしい仲間達や沢山の思い出を大使のお役目の1つとして語り継げたらと思っています。

当初、数少なかった学部も今や4学部、10学科へと進化をし続けており、それぞれの学

部は魅力的なものであります。中でも、全ての学科の共通点は人と人との繋がりを大事にするということです。言わば文京独自の人間形成を学ぶ最高の大学であります。この素晴らしい大学をおひとりでも多くの方に知つていただけますよう12名の文京学院大学大使達と精一杯務めさせて頂きます。



大使に贈られた任命書と名刺

井村久美様



卒業	2000(平成12)年
学部	文京女子短期大学英語英文学科
現在	株式会社スリールアーク

柳澤志萌様



卒業	2008(平成20)年
学部	人間学部人間福祉学科
現在	埼玉県立誠和福祉高等学校

三村信一路様



卒業	2009(平成21)年
学部	人間学部共生社会学科
現在	公務員

古城絢香様



卒業	2010(平成22)年
学部	外国語学部英語コミュニケーション学科
現在	日本語講師

最上秀樹様



卒業	2010(平成22)年
学部	人間学部児童発達学科
現在	社会福祉法人あすみ福祉会茶々保育園グループ 茶々だいかんやま保育園

戸張泰佑様



卒業	2011(平成23)年
学部	経営学部経営コミュニケーション学科
現在	東洋ライス株式会社

鈴木大介様



卒業	2011(平成23)年
学部	保健医療技術学部理学療法学科
現在	社会医療法人至仁会圏央所沢病院

栄田真由様



卒業	2015(平成27)年
学部	人間学部心理学科
現在	グランドニッコー東京ベイ舞浜

鈴木周朔様



卒業	2016(平成28)年
学部	保健医療技術学部臨床検査学科
現在	川口市立医療センター

大川航洋様



卒業	2017(平成29)年
学部	保健医療技術学部作業療法学科
現在	学校法人埼玉医科大学 埼玉医科大学総合医疗センター

小林優様



卒業	2018(平成30)年
学部	保健医療技術学部看護学科
現在	医療法人明徳会総合新川橋病院

tomoちゃん 第76回 画:美術部(高校)Rin



## PHOTO GALLERY

### 文京学院大学開学30周年記念式典フォトギャラリー

